

2016 年度事業報告

2017 年 3 月 31 日
特定非営利活動法人
市民 ZOO ネットワーク

目 次

1. 環境エンリッチメント推進事業
 - エンリッチメント大賞
 - エンリッチメントに係るコンサルティング
 - エンリッチメントに係る調査研究、情報提供
 - エンリッチメント大賞 2016 表彰式・受賞者講演会
2. 動物園等に関する調査研究事業
 - 動物園等に関する調査・研究
 - 動物園等に係る各種協力・助言
 - 各種団体との連携
3. 動物園等に関する普及啓発事業
 - セミナー、勉強会、ワークショップ
 - 情報発信
 - 講演
4. 人材育成事業

1. 環境エンリッチメント推進事業

●エンリッチメント大賞

第15回エンリッチメント大賞の企画運営を実施した。実施経過は以下のとおり。

- ・後援:(公社)日本動物園水族館協会
- ・募集期間:2016年5月1日(日)~6月30日(木)
- ・応募結果:応募総数53通(31件の取り組みに対し)
- ・審査方法:下記4名の有識者による審査委員会を構成した。書面による一次審査を通過した受賞候補に対して、事務局による現地調査をおこなったうえで、審査委員会を開催(10月8日(土))して二次審査をおこない受賞者を決定した。審査結果は、11月1日(火)に公表した。受賞者には受賞盾を授与した。なお、審査委員会での議論を充実させるため、2名のオブザーバも参加した。
- ・審査委員会:岩田 恵里 氏 (いわき明星大学教授)
川端 裕人 氏 (作家)
幸島 司郎 氏 (京都大学野生動物研究センター教授)
正田 陽一 氏 (東京大学名誉教授) ※五十音順
- ・オブザーバ:落合 知美 (市民ZOOネットワーク 理事)
佐渡友 陽一 (市民ZOOネットワーク 理事)
- ・審査結果:2件
 - ▼大賞:みんなでエンリッチメント!!~実践・継続・発展・発信~(大牟田市動物園)
 - ▼大賞:総合的な取り組みと市民参加によるサポート体制の構築(日立市かみね動物園)

●エンリッチメントに係るコンサルティング

2016年度は特に実施しなかった。

●エンリッチメントに係る調査研究、情報提供

動物園等でおこなわれた以下のエンリッチメントに関するイベントについて、メールニュースや Facebook 等に関心を持つ人たちへの情報提供をおこなった。

- ・第10回チンパンジーの喜ぶ顔が見てみたい@福岡(主催:NPO 法人サンクチュアリプロジェクト)
福岡市動物園、2016年4月17日(日)

●エンリッチメント大賞2016表彰式・受賞者講演会

「エンリッチメント大賞2016表彰式・受賞者講演会」を実施した。詳細は以下のとおり。

- ・日時:2016年12月3日(土) 13:30~17:00
- ・会場:東京大学弥生講堂一条ホール(東京都文京区)
- ・主催:市民ZOOネットワーク エンリッチメント大賞2016表彰式・受賞者講演会 実行委員会
- ・プログラム
 - ー開会挨拶(メッセージの代読):正田陽一氏(東京大学・名誉教授)
 - ー表彰式
 - ー審査委員講評:審査委員の先生方より、今年のエンリッチメント大賞に対する講評

－基調講演:川端裕人氏(作家)

－受賞者記念講演

みんなでエンリッチメント！！～実践・継続・発展・発信～(大牟田市動物園)

総合的な取り組みと市民参加によるサポート体制の構築(日立市かみね動物園)

・特別企画など

一次審査を通過した取り組みについてのポスター発表、各種団体からのブース出展、来場者参加型の写真展、チャリティ・オークション

・受賞記念パーティー:講演会終了後に同会場で開催

※実行委員会について:実行委員長を東京大学・名誉教授でエンリッチメント大賞審査委員の正田陽一氏に依頼した。エンリッチメント大賞スタッフグループを中心に実行委員を務めたほか、当日ボランティアなども募り、約30名で実行委員会を組織した。

2. 動物園等に関する調査研究事業

●動物園等に関する調査・研究

動物園関連情報の収集・公開や情報提供をおこなった。

・動物園関係書籍、パンフレット、会誌、論文等各種の資料を収集

・WEBサイトやFacebookでの動物園や研究会情報等の提供

また、佐渡友陽一研究員により、以下のとおり動物園等に関する調査・研究活動がおこなわれた。

・2016年9月発行の「動物園研究 no.23」に、報告「動物園は何を“教育”できているのか」が掲載された。

・2016年12月発行のヒトと動物の関係学会誌「動物観研究 no.21」に、論文「水族館のイルカ入手問題において新聞が伝えたもの、伝えなかったもの」が掲載された。

・2016年12月発行の「ZOO よこはま no.99」に、報告「日本における動物園の過去・現在・そして将来」が掲載された。

・2017年3月発行の日本ミュージアム・マネジメント学会研究紀要第21号に論文(理論研究)として「動物園経営組織に関する日米独の比較研究」が掲載された。

・2017年3月に科研費報告書として「日米独の動物園経営組織に関する研究」を発行した。

・2016年12月4日、東京農工大学府中キャンパスにて開催された動物観研究会公開ゼミナール2016にて、口頭発表「米国のロードサイドZOOとAZA認証の意義」を行った。

・2017年2月11日、日本大学歯学部にて開催された動物園研究会にて、口頭発表「動物園経営の矛と盾 ～ ファンドレイジングと動物福祉 ～」を行った。

●動物園等に係る各種協力・助言

2016年度は特に実施しなかった。

●各種団体との連携

以下の各団体の開催する動物園関係のイベントや研究会その他について、広報協力等による連携をおこなった。

1) Gallery Café *Kirin*

- 2) 動物園研究会
- 3) 京都大学野生動物研究センター「動物園大学」
- 4) 京都大学 霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院
- 5) SAGA(アジア・アフリカに生きる大型類人猿を支援する集い) 19
- 6) 日本動物園水族館教育研究会
- 7) NPO 法人 ボルネオ保全トラスト・ジャパン
- 8) NPO 法人 サンクチュアリ・プロジェクト
- 9) 「誰でも知りたがっているくせにちょっと聞きにくい個体群管理のすべてについて教えましょう。」
- 10) 公益財団法人日本モンキーセンター
- 11) 北関東・福島動物園水族館連携事業(FIGHT7)

3. 動物園等に関する普及啓発事業

●セミナー、勉強会、ワークショップ

市民 ZOO ネットワーク主催のセミナーの形式を 2016 年度より一新し、新たに「クロストーク」として以下のとおり開催した。

- 1) 市民 ZOO クロストーク「動物園動物 ペット動物 動物の心を理解するには」
 - ・2016 年 9 月 30 日(金)、地球環境パートナーシッププラザセミナースペースにて開催
 - *トークに先立ち、大牟田市動物園についてのミニレクチャー(伴和幸氏)も開催
 - ・ゲスト:片野ゆか氏(ノンフィクション作家 『動物翻訳家』著者)
 - 伴和幸氏(大牟田市動物園 飼育職員)
- 2) 市民 ZOO クロストーク「研究者にできること ～動物園水族館と大学と私と～」
 - ・2017 年 2 月 28 日(火)、地球環境パートナーシッププラザセミナースペースにて開催
 - ・ゲスト:岩田恵理氏(いわき明星大学 教授)
 - 小倉匡俊氏(北里大学獣医学部 助教)

●情報発信

- 1) ニュースレター
 - ・ニュースレターを 2 回(第 41 号、42 号)発行した。
 - ・第 41 号発行(2016 年 4 月)(特集その 1:エンリッチメント大賞 2015 表彰式・受賞者講演会開催報告、その 2:食べられるために存在しているのだろうか?—今から 180 年前のロンドン動物園で、はじめてキリンを見た人びとが考えたこと(伊東剛史さん寄稿))
 - ・第 42 号発行(2016 年 11 月)(特集その 1:エンリッチメント大賞 2016、その 2:はな子さん、ありがとう)
- 2) メールニュース
 - ・電子メール版を月 1 回配信した
 - ・配信数は 1051 アドレス。(2017 年 6 月 11 日現在)(前年度(1029)比+22 アドレス)
 - アドレス数内訳 市民 ZOO サーバ:794(+20)、まぐまぐ!:143(+1)、melma!:114(+1)
- 3) WEB サイト/ Facebook ページ
 - ・トピックス、動物園関連研究会情報など随時更新し、情報提供をおこなった。
- 4) 取材対応等
 - 動物園等に係る取材に対応した。

- ・読売新聞 福永正樹氏 読売新聞大阪版夕刊(2016年5月23日掲載「追い込み漁「入手禁止」1年 太地イルカ販売増えた」)水族館でのイルカ飼育に関するコメント(綿貫対応)
- ・日本テレビ 福士昌希氏 「真相報道バンキシャ！」(2016年6月5日放送)動物園のゴリラに関するコメント(落合対応)
- ・テレビ愛知報道情報部 藤城辰也氏 「サンデージャーナル」(2016年9月11日放送「変わりゆく“東山動物園”の未来は？」)東山動物園についてスタジオトーク(落合対応)
- ・三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 北 洋祐氏 WEB サイト「フェリシモ猫部」内ブログ「ネコミストの研究室」(2016年10月19日・11月1日掲載「猫の「しあせな暮らし」を実現する手法「環境エンリッチメント」)天王寺動物園でのヒアリング・取材(落合対応)
- ・エディター&ライター 河島まりあ氏 WEB サイト「webR25」(2016年12月6日掲載「動物園癒されツイাকা 10 選」)ツイッターアカウントの推薦とコメント(綿貫対応)

5) 著作物等

2016年度は特に実施しなかった。

●講演

2016年度は特に実施しなかった。

4. 人材育成事業

動物園等に関心を有する学生等に対して、適宜情報提供等をおこなった。(卒業研究の聞き取り調査に関する相談対応 1件)